

塔ノ岳ー丹沢山ー蛭ヶ岳・ピストン山行！

山行日：2013年4月20日 天候：くもり後雨 参加者：TH、YU、MT
記録：大倉バス停/6:55ー花立山荘/8:22ー塔ノ岳/8:55ー竜ヶ馬場/9:37ー丹沢山
/10:00ー塔ノ岳/11:12ー金冷し鍋割分岐/11:24ー鍋割山/12:14ー後沢乗越
/13:20ーミスビの大滝/13:53ー二股/14:32ー大倉バス停/15:47



まだ 6:30 の時刻では
雨雲と違い展望は何とか保っている
この様子では
何とか 15 時ごろまで天候は
保ってくれるかと
期待してさらに気持ちは前に・・・



第一の関門
岩ゴロの道に入ると
急にトーンダウンしてゆっくりと
あせらず休まずマイペースが基本・・・



大倉尾根の良いところは
急登の後は必ず
平坦な尾根歩きがある
ここで呼吸を整えて少し
早足のつもりで・・・
気が焦る・・・



今日は山開き、早いうちから
奥さん？が開店準備中



挨拶してお先へ・・・

第二の関門
木道の急斜面に入る
無になって、ただ一歩ずつ・・・



やがて
展望も開けてくる・・・



まるで
急ごしらえの撮影
セットで出来上がった砦のような
丸太階段・・・



手の先がしびれて
きたので
気温計測したら
0度近かった
(花立山荘で)



金冷し手前の登山道脇
脇目も振らずに朝食最中の鹿たち
凍えそうな天候下
ご苦労様です・・・
全くハイカーには見向きせず・・・立派



気のせいか

ガスが濃くなってきた
蛭ヶ岳山頂が
雲に覆われて
いやな予想に・・・



霧も
やがて雪になって
降ってきた・・・



当然、この気象状況下では
塔ノ岳山頂には
数人しかハイカーはいない
出発後3時間ジャストの
8:55 到着
まずまずの調子で来ているぞ・・・



何とか12時までには蛭ヶ岳には
行けそうなペースだが気が焦る

ここまでは良かった
だんだんと
丹沢山方面の稜線もガスに



日高ピークからの
稜線は
丹沢主脈の
ビューポイントである



丹沢で昔見た風景の
熊笹に覆われた
竜ガ馬場休憩地



ベンチで休む人もいない
丹沢山に 10 時到着
ここで先にすすむにあたって
途中、小雨がパラッと来たら
即引き返すこととして
いざ蛭に向けて出発・・・と



腰を上げたところ
幸いというべきか
残念というべきか
パラッと雷が降ってきた

ここから 150m 下降してからで
なかったのが幸いとばかり
引き返すことに・・・
ならばこれからのコースは・



まずは塔ノ岳へ
それから先は安易な
鍋割山荘の鍋割うどんを連想・・・

そうと決まれば退却は速い・・・



ガスで覆われた塔ノ岳山頂
しかし先程と違い
多くのハイカーがつぎつぎと
この悪天候の中・・・
人のことは言えないか・・・



この様子ではまさに鍋割小屋には
お昼時、混んでうどんにありつけない
のではと一瞬ひらめく・・・
向こうから来たハイカーに小屋の様子を
聞くとそれなりに混んでいましたとの
模範解答・・・



こんなガスで煙る日にハイカーは・・・
多くのハイカーがこちらに往きかって
きたので、この様子ではと期待が

頭の中には今日が山開きの日である
ことをすっかり忘れている



柵に囲われた中の熊笹の
背丈の高いこと・・・
これが昔の丹沢であり普通の
登山道であったのに・・・
誰が悪い、鹿のせいだけではない



鍋割山山頂に 12:14 着
小屋の玄関は
長蛇の列

ベンチも多くの人で
満杯状態
ここはパスして少し降った
風除け地でランチタイム



元気印のファミリー登山
せっかくの山開きだったのに
うどんは食べれたのかな？



1 本のみ頑張って
咲き誇っている豆桜



景観的に
いただけない境界票（杭）
脇のペンキで
マーキングされた樹木

登山道にこのマークが延々と
道案内？、境界杭位置表示？

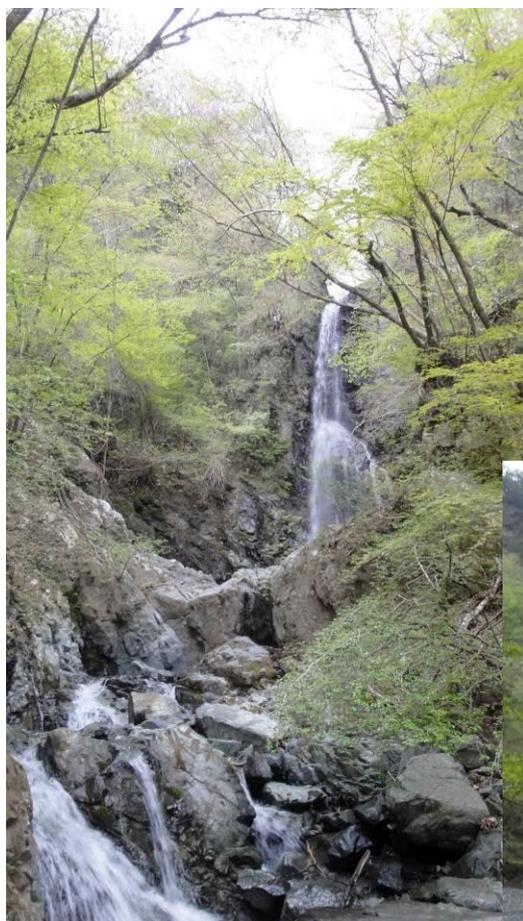


後沢乗越からの
新緑帯のビューポイント



林道終点

YUさんがミズヒ大滝を
見ていないとのことで
すこし寄り道をする



ミズヒ大滝

林道から二股までの広い河原は
本当にここは丹沢なのと思わせる
素晴らしいコースである





一般車両が入れないので
自然が保たれている
のだろう・・・



ゲートを 14 時 30 分通過
この時間になると
小丸尾根からも若者たちが
降りてきた
若い人達で大変にぎやかだ・・・



後ろから
女子中高生グループが
追い抜いていった
この天候下にも関わらず
なぜか
華やかな気分が漂っていた



振り出し点に 15:47 到着
ここを出発して 10 時間経過
していた（歩行数 3.万 1 千歩）
先ほどの女高生グループが
バス停に整列して並んでいた

耐久山行はまたの機会とし
今日も無事に歩けたことに感謝・・・